

大学の授業を受けてみよう

講座一覧

1 教育学部 学校教育課程・准教授 和田 学 先生	
講義題目	日本の伝統的な木製玩具に受け継がれた模様・形・素材について —東北の伝統こけしと九州のきじうまをもとに—
時間	10時00分～11時00分(60分)
教室	教育学部1号館2階102室
内容	<p>この講義の目的は、日本の伝統的な木製の郷土玩具をもとにして、受け継がれてきた模様・形・素材へ理解を持つことです。特に風土に明確な違いがみられる東北の伝統こけしと九州のきじうまへ焦点をあてています。</p> <p>講義の内容は、実物の木製玩具を用いた講義と鑑賞のワークショップです。一見、似たような玩具の模様・形・素材であっても、地域や職人の家系により受け継がれてきたものはそれぞれ違っています。この講義では、実物を比べることで、そうした違いについての気づきのきっかけとなれば幸いです。</p>

2 工学部理工学科 電気電子工学部門・教授 豊田 一彦 先生	
講義題目	Wi-Fiはどうしてつながるの？
時間	10時00分～12時00分(休憩込みで120分)
教室	教養教育1号館121
内容	<p>ゲーム機やタブレットなど身近ないろいろな機器がワイヤレスでインターネットに接続されるようになってきました。このようなワイヤレスでの接続には、無線LAN(Wi-Fi)という仕組みが使われています。本講義では、電波の振る舞いや無線LANがつながる仕組みについて解説します。</p>

3 農学部・准教授 光武 進 先生	
講義題目	生物学的な視点で、社会の問題を捉えてみよう
時間	10時00分～11時30分(休憩込みで90分)
教室	教養教育1号館122

内 容	近年の生化学／分子生物学の発展により生命活動／生命現象を分子レベルで理解する事ができる様になってきました。遺伝子の働きも詳細に解明されつつあります。授業では遺伝子の基本的な働きを学び、そこから現在の社会問題を生物学的視点で考えてみましょう。
-----	--

4 理工学部理工学科 物理学部門・教授 船久保 公一 先生	
講 義 題 目	宇宙論入門
時 間	10 時 00 分 ～ 11 時 30 分(休憩込みで 90 分)
教 室	教養教育 1 号館123
内 容	宇宙はずっと今の姿のままではなく、138 億年前から膨張し続けている。近年、膨張の様子を精密に知ることができるようになり、宇宙を満たしているエネルギーの内容がわかってきました。なぜ、宇宙が膨張しているのか、なぜ宇宙の年齢が138 億歳とわかったのかを説明し、研究者が挑む宇宙の謎を紹介します。

5 教育学部附属実践総合センター・准教授 石井 宏祐 先生	
講 義 題 目	聴き方と訊き方の心理学
時 間	10 時 00 分 ～ 11 時 00 分(60 分)
教 室	教養教育 1 号館124
内 容	臨床心理士や公認心理師、カウンセラーが、学び発展させてきた「聴き方」と「訊き方」の心理学が臨床心理学です。 日常の中で、例えば友人に悩みを聞いてもらったり、友人の不安を聞いてあげたりすることも、お互いに大きな支えになることと思います。一方で、臨床心理学的な「きく技術」もあります。その基礎を授業では紹介します。

6 教育学部 学校教育課程・准教授 正寶 直美 先生	
講 義 題 目	平安時代の和歌文学とかな書道の発展 —鑑賞のための冊子本とその製法をもとに—
時 間	10 時 00 分 ～ 12 時 00 分(休憩込みで 120 分)
教 室	国語科教室(書道用具を使用するため) 教育学部 2 号館
内 容	この講義の目的は、平安時代の和歌文学とともに発展してきた、日本独自の文字である「かな」の美について理解することです。 講義の内容は、平安時代のかな作品の鑑賞と、当時の冊子本の製法によるワークショップです。先人の知恵とかな文字の表現の豊かさに触れ、自国の伝統文化について考える機会にしたいと思います。講義の中では、煌びやかに加工された料紙に

	和歌を揮毫するところを見てもらい、流麗で雅やかな仮名の書美を味わってもらえたら幸いです。
--	--

7 教育学部学校教育課程・教授 井上 伸一 先生	
講義題目	動きのコツを探る –スポーツにおけるよい動きとは–
時間	10 時 00 分 ~ 11 時 30 分(休憩込みで 90 分)
教室	教養教育 2 号館2110 AL
内容	一流のスポーツ選手は、信じられないくらい高く飛んだり、速く走ったり、高速なボールを産み出したりします。彼らは力強く動くために鍛え上げられた筋肉をもっていますが、それとともに優れた運動のテクニック【動きのコツ】を身につけています。この講義では筋の特性や物理法則から動きのコツについて解説していきます。

8 リージョナル・イノベーションセンター・URA/農学部招へい教授 平山 伸 先生	
講義題目	企業や地域社会が元気になる特許・発明の重要性について —価値の創造に向けた基礎学力と技術開発の関係性について—
時間	10 時 00 分 ~ 11 時 00 分(60 分)
教室	教養教育2号館2109 AL
内容	以下の 5 項目について講義形式にて説明をします。その際、質問をしながら講義を進めます。 ①佐賀大学リージョナル・イノベーションセンターと佐賀大学の研究紹介 ②大学の研究と産業界での技術開発の関係性について ③研究を産業に結び付けるための特許・発明の役割 ④特許・発明を生出すトレーニングと日常の基礎学習の関係性 ⑤地域の産業界に必要な人材について

9 理工学部理工学科 電気電子工学部門・教授 田中 徹 先生	
講義題目	太陽光発電が拓く未来 ~発電原理から最先端技術まで~
時間	10 時 00 分 ~ 11 時 10 分(70 分)
教室	教養教育2号館2104 AL
内容	無尽蔵な太陽光のエネルギーを電気エネルギーに直接変換する太陽光発電は、再生可能エネルギーの切り札と呼ばれ、大きな期待が寄せられています。この講義では、太陽電池による発電の原理や特徴、現在使われている太陽電池の種類などを説明した後、世界で研究が進められている最先端の太陽電池についても紹介します。

10 理工学部理工学科 電気電子工学部門・准教授 山岡 禎久 先生	
講義題目	光のおはなし ―スマートフォンから医療応用まで―
時間	10時00分～11時00分(60分)
教室	教養教育2号館2103 AL
内容	身近な技術として光はさまざまな場面で用いられています。この授業では光とは何なのか、光の性質や特徴をお話しし、スマートフォンに使われている光技術から最新の光を用いた医療技術までを紹介します。光の面白さ、有用性、不思議さをこの授業を通じて知ってもらいたいと思っています。

11 教育学部 学校教育課程・教授 岡島 俊哉 先生	
講義題目	火をつけてみよう・火を消してみよう
時間	10時00分～12時00分(休憩込みで120分)
教室	全学教育機構1号館1階 化学・生物実験室
内容	着火、消火の実験を通して、「火」に関して学ぶとともに、「火」を通して「安全」を考える。(内容)「火」とは何か、火を点けてみよう、火を消してみよう、「燃える」とは、「燃え方」と「消し方」、「燃え方」の違い、「危険」を察知する技能、「安全」に過ごす技能、偶然の事象からいくつ学び取れるか、等。

12 医学部 附属病院 小児(外)科・診療准教授 山田 耕治(たかはる) 先生	
講義題目	子どもたちの未来を守る『小児外科』について学ぼう。
時間	10時00分～12時00分(休憩込みで120分)
教室	教養教育2号館2110 AL
内容	「外科」や「小児科」は知っているけど、「小児外科」を知っている人はなかなかいないのではないのでしょうか？そんな知名度が低い「小児外科」ですが、薬では治らない赤ちゃんやこどもの病気を手術で治す「スーパードクター」であり、佐賀県には小児外科専門医が3人しかいません。 今回、「小児外科」の魅力や診療内容について、解りやすくお伝えします。

